

授業科目名	保育者論(2100603)		
時間割名	保育者論(53106)		
時間割担当	明神規子		
実施期	後期	単位数	2 選択
曜日・時限	金・3		

授業の目標・概要

保育者に求められる役割、資質、使命について理解する。保育者の制度的位置づけ、社会的役割や倫理について認識を深めるとともに、保育者としての基本的な資質、責任、知識、技能、考え方を具体的に理解する。子どもを理解する力、子どもの育ちを援助する方法、子どもに文化を伝え生活を豊かにするための支援のあり方等、保育の適応を見つめ、自ら評価しながら学習に取り組む。

学習の到達目標

1. 保育者の役割と倫理について理解する。
2. 保育者の制度的な位置づけを理解する。
3. 保育者の専門性について考察し理解する。
4. 保育者の協働について理解する。
5. 保育者の専門職的成長について理解する。
6. 保育者を目指す者としての学習のあり方を見直し、目的意識を持つとともに、自己課題を明確にする。

授業方法・形式

主に講義型授業によって進めるが、必要に応じて演習を取り入れる。

授業計画

- 第1回 保育・保育者とは
- 第2回 保育者の職務
- 第3回 保育者の倫理
- 第4回 保育者の資質
- 第5回 保育の歴史の変遷
- 第6回 保育の歴史の変遷
- 第7回 保育課程による保育の展開について
- 第8回 子ども理解
- 第9回 子ども理解
- 第10回 子どもの育ちと援助方法
- 第11回 子どもの育ちの援助方法
- 第12回 保育文化を伝える
- 第13回 保護者、家庭とのつながり
- 第14回 保育者間の協働
- 第15回 「保育園・幼稚園」の専門職間・専門機関・家庭的保育者等との連携

成績評価の基準

感想やレポート等の提出物(60%)、成果報告書(40%)

授業時間外の課題

「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「認定こども園教育・保育要領」を熟読するように。

メッセージ

保育現場に望む為の学習として、グループ討論、文章表現等の課題を含めた形で実施するので、受講生は、積極的に授業に取り組んで下さい。

教材・教科書

文部科学省/幼稚園教育要領解説/フレーベル館
厚生労働省/保育所保育指針解説書/フレーベル館
認定こども園教育・保育要領/フレーベル館

参考書